



平成 19 年 10 月 5 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ピ ク セ ラ  
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 藤 岡 浩  
 (コード番号 6731 東証第 1 部)  
 問 合 せ 先 取 締 役 経 営 企 画 室 長 御 前 仁 志  
 (TEL 06-6633-3500)

第 26 期業績予想(通期)の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 5 月 18 日付で公表いたしました平成 19 年 9 月期(平成 18 年 10 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想の修正(平成 18 年 10 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

【連結業績予想】

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 ( A )	9,460	△531	△730	△923	—
今 回 修 正 予 想 ( B )	6,772	△1,269	△1,487	△1,650	△151.15
増 減 額 ( B - A )	△2,688	△738	△757	△727	—
増 減 率 (%)	△28.4	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 9 月期)	8,623	△323	△588	△541	△49.61

【個別業績予想】

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 ( A )	8,912	△360	△361	△910	—
今 回 修 正 予 想 ( B )	6,556	△1,048	△1,060	△2,044	△187.25
増 減 額 ( B - A )	△2,356	△688	△699	△1,134	—
増 減 率 (%)	△26.4	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績(平成 18 年 9 月期)	8,607	△62	△61	△38	△3.48

## 2. 修正の理由

当期の業績につきまして平成19年5月18日に公表いたしました予想を下回る見込みとなりましたので、上記のとおり連結、個別ともに修正いたします。

修正の主な理由は以下のとおりであります。

当社グループは、主力製品であるパソコン向けTVキャプチャーボードの市場におきまして、前年より低迷が続いておりますパソコンの販売動向、テレビ機能搭載機種を減少を打開すべく、外資系メーカーへの積極的な営業展開、ノートパソコンへのテレビ機能搭載比率増加を図るソリューションの提案など様々な施策を実施してまいりました。

これらの施策により、年末商戦に向けて活発化する第4四半期においてその市場環境は大きく回復する見込みでありましたが、期末出荷においても基調に大きな変化が見られず、依然として大変厳しい環境が続いております。その結果、パソコン向けTVキャプチャーボードの出荷台数は、当初の予想を大きく割り込む見込みとなりました。

また、第4四半期より本格参入いたしましたデジタルAV家電分野につきましても、受注状況は好調なもの、当期末に見込んでおりました一部の製品出荷が、開発の遅れにより次期にずれ込むこととなりました。

損益面につきましても、上記理由による売上高の減少および関係会社株式の評価損により、予想を下回る見込みとなりました。

なお、次期の市場環境ならびに見通しの詳細につきましては、平成19年11月16日公表予定の平成19年9月期決算短信をご参照いただきますようお願い申し上げます。

※本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。